

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒708-0698 岡山県苫田郡鏡野町上齋原1550番地	
本票作成	部署名：安全管理課				
主たる業種	分類コード	71	業種名：学術・開発研究機関		
事業の概要	原子力に係わる研究開発				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	人形峠環境技術センター		岡山県苫田郡鏡野町上齋原1550番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 30 年度 ~ 平成 34 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 29 年度)			目標年度 (平成 34 年度)					
	9,389 t CO ₂			9,295 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 29 年度) の排出量					
	①	人形峠環境技術センター		9,389 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	建物延床面積(工学研究施設のため) 延床面積：72,025㎡		基準年度	目標年度
			0.1304 t CO ₂ / (m ²)	0.1291 t CO ₂ / (m ²)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 29 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

- ・省エネへの取り組み(エネルギー使用量の削減等)を継続します。
- ・設備更新についてはエネルギー効率のよいものに更新(照明のLED化)する。
- ・環境基本方針に基づき、温室効果ガス排出削減として5年間で1%の削減を図る。
- ・建物延床面積は平成30年4月1日現在で72,025㎡→71,382㎡に見直しを行った。

【目標削減率達成のための推進体制】

・所長をトップとした業務管理体制のもと、業務改善を推進する。
 ・省エネ法に基づくエネルギー管理の管理者を中心としたエネルギー管理体制のもと、省エネ改善を推進する。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
人形峠環境技術センター ①ボイラ設備(池河地区) ②製錬転換施設 ③濃縮工学施設 ④その他	①平成22年度に池河地区の熱水暖房用の熱水を停止 ②休祭日における給排気設備の計画停止 製錬転換施設内部の施設・設備の解体撤去 ③休祭日における給排気設備の計画停止 平成22年度に濃縮ウラン譲渡に係る製品詰替作業終了 水銀灯、誘導灯の一部を省エネタイプに変更、設備の解体撤去 ④教育棟(旧展示館)、一部居室のエアコンを省エネタイプに変更

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
人形峠環境技術センター ①ボイラ設備(池河地区) ②製錬転換施設 ③濃縮工学施設 ④ウラン濃縮原型プラント ⑤その他	①池河地区の熱水暖房用の熱水停止(継続) ②休祭日における給排気設備の計画停止(継続) ③休祭日における給排気設備の計画停止(継続) 設備・機器の解体撤去(継続) ④維持管理 ⑤維持管理

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--